

でんせんせいこうはん

伝染性紅斑(りんご病)

家を出る前に、健康観察を充分にしてから、登校させてください。

かぜ様症状と引き続きみられる顔面の紅斑が特徴です。頬がりんごのように赤くなるのでりんご病と呼ばれています。手足にはレース状の紅斑ができます。頬がほてったり、少しかゆくなることもあります。大人がかかると微熱が出たり、腰や膝が痛むことがあります。妊婦さんは感染に注意が必要です。(病原体:ヒトパルボウイルス B19)

潜伏期間 主に4～14日。(～21日との記載もある。)

感染経路 飛沫感染

感染期間

感染期間は、かぜ様症状が出現したときです。紅斑が見られた時にはウイルスの排出はなく、他への感染力はありません。

治療

自然に治りますが、かゆみが強いときはかゆみ止めが処方されます。

予防法

手洗い、うがいなどの一般的な予防法の励行が大切です。

出席停止期間

紅斑のみで全身状態の良い場合は、登校可能です。